

令和7年度 さくらホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和7年（2025年）6月23日（月）
午前10時00分～午前11時30分
1. 開催場所 NPO法人ここねっと法人本部事務所
（現地見学） さくらホーム
1. 出席者数 委員4名 事務局3名
1. 会議内容
 - 開会及び挨拶 （理事長）
 - 資料確認 （事務局）
 - 自己紹介
 - 会議進行スケジュール説明 （事務局）
 - 会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）
 - 法人の概要説明 （事務局）
 - 法人の主な取り組みに関するスライド上映 （事務局）
 - 障害者グループホームの説明 （事務局）
 - さくらホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）
 - 利用者の状況説明 （事務局）
 - 意見交換
 - （委員）収支状況に関して、本人負担はどうか。
 - （事務局）本資料の収支は国からの給付費関係は除いており、利用料に関係する部分のみ記載している。
 - （委員）国政調査で訪問した際、グループホームであることを知った。知らない人が多いと思うが、知らせる方が良いのかどうか迷うところである。
 - （委員）地域では歩いて避難する活動を実施している。見守りの専門員が配置されたので、今後知らせていきたい。
 - （事務局）民生委員さんにはグループホームの存在を知っておいてほしい。
 - （委員）利用者さんは、一人ひとり障がいの状況が違うため対応は難しい。
 - （委員）水害対策はどうか。
 - （事務局）ハザードマップによると最大で50cm未満。昨年度、机上の避難訓練を実施した。
 - 現地見学 （移動）
 - 全体を通しての意見等
 - （委員）苦情相談等の連絡先一覧をできるだけ見やすい場所に掲示する方

がよい。

(委 員)利用者さんの部屋を見学させてもらい、楽しそうにされていると
感じた。

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時30分閉会。

令和7年(2025年)6月23日

特定非営利活動法人ここねつと
理事長 島田 俊明

令和7年度 けやきホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和7年（2025年）6月30日（月）

午前10時00分～午前11時15分

1. 開催場所 けやきホーム

1. 出席者数 委員5名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○法人の主な取り組みに関するスライド上映 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○けやきホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委 員）利用者さんはいつも頑張って仕事をされ、生活も安定し、健康面に注意されている。

（委 員）ホームでは良くしていただいている。新しく入居された方の影響からか不安定な時期もあった。最近は安定している。

（委 員）地域では避難訓練を実施しており、要支援者名簿も作成している。ホームの利用者さんが参加、登録できないか検討する。

（事務局）避難訓練については、以前消防署に来てもらい、ホーム単独で実施した。

（事務局）週末はホームのスタッフが手薄になる。そのような時に地域から支援いただければありがたい。

（委 員）ホームは生活の場として認識している。法人として色々な活動がされていることを知ることができた。様々な障がいをお持ちの方が利用されていることから、災害時における避難は難しいところ。地域に多くの支援を求めるのは大変なので、福祉避難所などを有効活用すればよい。

（委 員）ホームとは、日頃から何かと情報共有していただいている。施設では、支援員が変わることで利用者さんが不安定になられたりする

ので、きめ細やかに対応している。

(事務局) 地域の会合等において、グループホームの話が出たりするのか。

(委 員) 数年前に複数の見知らぬ名前を見たことがあり、その際にホーム
の存在を知った。

(事務局) 暮らしの場なので、なかなか知ってもらうことは難しいところも
ある。

○ホーム内見学

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時15分閉会。

令和7年(2025年)6月30日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和7年度 ポプラホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和7年（2025年）7月7日（月）
午前10時00分～午前11時40分
1. 開催場所 NPO法人ここねっと法人本部事務所
（現地見学）ポプラホーム
1. 出席者数 委員5名 事務局3名
1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○法人の主な取り組みに関するスライド上映 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○ポプラホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委員）外出支援の他、様々な余暇活動をされていることがすごいと感じた。

（事務局）当ホームは包括型であり、利用者のニーズに応えられるよう、支援員があらゆる内容の支援を行っている。

（委員）ホームの事情はある程度把握していたが、これほど多くの利用者がおられるとは思わなかった。今後、避難訓練などで連携を取る場合、どこへ連絡すればよいか。

（事務局）法人の事務局宛に連絡いただくか、もしくはホームのポストに投函いただいてもよい。

（委員）地域でも色々なイベント、行事を実施している。今後、案内したい。みんなが楽しめるまちづくりをしたい。

（委員）朝起きられず、朝食が食べられない時があり、そのような時は弁当にしてもらっている。

（事務局）日頃の生活の様子をできるだけご家族に報告している。

（委員）ふれあい農園は週1回の利用は可能か。

（事務局）可能。そのような方もいる。

(委 員) 運動不足ぎみ。

(事務局) 健康ウォーキングを月 3 回実施している。ふれあい農園の見学はいつでも可能。

(委 員) 介護保険のデイサービスを週 1 回利用されている方がいるが。

(事務局) 基本は週 1 回の利用だが、空きがある場合は追加利用されている。手芸が得意な方で日頃サークル的に活動されている。余暇活動として支援している。

○現地見学 (移動)

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前 11 時 40 分閉会。

令和 7 年 (2025 年) 7 月 7 日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和7年度 こぶしホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和7年（2025年）7月14日（月）
午前10時00分～午前11時10分
1. 開催場所 NPO法人ここねっと法人本部事務所
（現地見学） こぶしホーム
1. 出席者数 委員4名 事務局3名
1. 会議内容
 - 開会及び挨拶 （理事長）
 - 資料確認 （事務局）
 - 自己紹介
 - 会議進行スケジュール説明 （事務局）
 - 会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）
 - 法人の概要説明 （事務局）
 - 法人の主な取り組みに関するスライド上映 （事務局）
 - 障害者グループホームの説明 （事務局）
 - こぶしホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）
 - 利用者の状況説明 （事務局）
 - 意見交換
 - （委員）作業所で揉め事があってもホームに帰ってから親切に話を聞いてもらうことで、休まずに通えている。
 - （委員）支援していただいていることで、本人も家族も安心していられる。
 - （委員）ワンルームタイプのグループホームの食事はどうしているのか。
 - （事務局）食事専用の部屋を確保しており、利用者それぞれ食事を取る時間になればその部屋に行き、食事を取られる。
 - （委員）シェアハウス型とワンルーム型ではどちらのニーズが高いのか。
 - （委員）最近、問い合わせの大半がワンルーム型。プライベート感を大切にしている方が増えていると思われる。
 - （委員）隣人との関係は。トラブルはないか。
 - （委員）普段は付き合いもないことから、そういったことはない。
 - （委員）一戸建て、集合タイプそれぞれに特色があることを知った。災害時に一人で避難できる方、そうでない方がいる。職員だけでは対応できない。地域のまちづくり協議会などとの見える関係が大切。
 - （委員）市内に6事業所あるが、このホームは若い方、このホームは高齢の方など、入居に関して何か取り決めはあるのか。

(事務局) 利用者さんの状況やニーズ、空き状況などを踏まえ、総合的に判断して入居を決定している。法人内でのホーム間の移動もある。

○現地見学 (移動)

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時10分閉会。

令和7年(2025年)7月14日

特定非営利活動法人ここねつと
理事長 島田 俊明

令和7年度 野の花地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和7年（2025年）7月19日（土）

午前10時00分～午前11時00分

1. 開催場所 野の花

1. 出席者数 委員4名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○法人の主な取り組みに関するスライド上映 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○野の花の概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委 員）バリアフリーになっていないところは転倒等の心配があり、不安である。

（事務局）手すりの設置、段差の解消など、できるところは改修し、安全性を高めている。

（委 員）暮らし的には困っていないが、入浴の際に支援を受けている。利用者さんとはよく話をする。

（委 員）ホーム利用者が高齢化している。加えて認知機能の低下も見られる。また、利用者間のトラブルもあるなど、支援が大変になってきている。法人間で支え合いながら運営できる仕組みを考えていきたい。

（委 員）様々な課題があってもできるだけ受け止めていこうという姿勢が見られ、親切である。法人が運営しているホームの強み、アピールポイントを教えてほしい。

（事務局）施設ではないことから、ホームには温かみがあり、利用者の自主性を尊重している。利用者と職員の話し合いを大切にしつつ、月1回開催しているキーパー会議の中で課題を共有し、よりよい支援に繋げている。支援の質を高めていくための研修会も開催している。

(事務局) 市内外からの入居の問い合わせが非常に多い。特にワンルーム型が人気。

(委員) 世話人9人で支援しているとのことだが、そうした人材を確保するためにどうしているのか。

(事務局) ホームページへの募集広告の掲載、募集チラシの配布、スタッフの知り合いを紹介してもらい、民間会社からの紹介などあらゆる対策を講じている。スタッフに高齢の方が多いのが課題である。

○ホーム内見学

(委員) 防犯カメラの設置を検討してはどうか。

(事務局) ホームは生活の場であり、プライベート感を大切にしていることから設置は難しい。

(委員) 利用者や職員の人権を守る意味において、共用部分のみの設置を検討している。ただし、夜間時の施錠の可否同様、同意は必要。

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時00分閉会。

令和7年(2025年)7月19日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和7年度 いちごジャム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和7年（2025年）7月22日（火）

午前10時00分～午前11時25分

1. 開催場所 NPO法人ここねっと法人本部事務所
（現地見学） いちごジャム

1. 出席者数 委員3名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○法人の主な取り組みに関するスライド上映 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○いちごジャムの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委 員）非常時の避難先は北部コミュニティセンターになっているが、令和10年度に取り壊しされる。また、選挙の投票所も遠方になり大変になる。

（事務局）地域において避難訓練をされていると思うが。

（委 員）参加する者は高齢者ばかり。

（事務局）今年の秋に地元学区のまちづくり協議会主催で大きなイベントをされる。その際、避難訓練や災害対策の訓練をされると聞いている。学区内に2つのグループホームがあることから、避難訓練等に参加させてもらいたいと考えている。

（委 員）利用者間での会話がほとんどない。食事する時間が違うこともあるが。

（委 員）食事はどうしているのか。

（事務局）ワンルームタイプのホームなので利用者個々に居室があり、食事の時のみ、食堂としている居室まで来られて食事をされている。

（委 員）食事を作っている方がいるのか。

（事務局）法人全体で45名ほど世話人（キーパー）がいる。いちごジャム

も10人おり、朝食を作る者、夕食を作る者、宿直をする者等ローテーションして支援している。

(委員) シェアハウス型とワンルーム型のメリット、デメリットを知ることができた。

(事務局) 最近はワンルーム型のニーズが高い。ワンルーム型であっても食事場所は同じ。利用者間の相性の問題もあって、生活支援員が日頃から色々と相談に乗っている。入居に関しては相性も大切。

(委員) ホームと農園との違いは。

(事務局) グループホームは生活、暮らしの場、農園は障がいのある方の就労の場であり、日中のみ運営している。

○現地見学 (移動)

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時25分閉会。

令和7年(2025年)7月22日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和7年度 宿り木地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和7年（2025年）7月28日（月）

午前10時00分～午前11時45分

1. 開催場所 NPO法人ここねっと法人本部事務所

（現地見学）宿り木

1. 出席者数 委員5名 事務局4名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○法人の主な取り組みに関するスライド上映 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○宿り木の概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委員）この地域にグループホームが複数あることを最近知った。

（委員）昼間は仕事に行かれているのか。

（事務局）一般就労されている方や就労系の作業所へ行かれている方が大半であり、日中は留守。

（委員）ホームの運営を核にされている法人なので、余暇支援をすごく大事にされている印象。宿り木は若い方が多いが、私の法人では高齢の方が多く、介護保険を併用利用されている方もいる。地域との連携が大切である。施設が福祉避難所になっていることもあり、参集訓練などを計画的に実施している。

（事務局）災害時の備えが重要と考えている。また、ここねっとを利用されている方で高齢の方も複数いる。

（委員）介護保険の事業所に比べ、障がい者支援の事業所では、介護の専門的知識が乏しい。

（委員）成年後見人の立場で日頃から生活支援員とともに相談等の対応をしている。災害時の避難に関しても玄関先に避難袋が用意されており、きめ細やかな支援をされている。

(委 員) ホームと地域の関わりは今後大切になってくる。市としてどのように関わっていくのか、一緒に考えていきたい。入退去の状況はどうか。

(事務局) ホームにもよるが、宿り木は多い方。結婚や就職、自立に向けて自信をつけたなどの事情から。退去は若い方が多い。

(委 員) ホームで暮らしているの困り事は特にない。入居して長い。食事の時に一緒にすることが多く、利用者同士で映画や花火等に行っている。家族と出かけることもある。

○現地見学 (移動)

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時45分閉会。

令和7年(2025年)7月28日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明